

## 第 12 回 情報技術研究会 参加報告

内田 翔 電気電子・情報技術分野

### 1. はじめに

平成 29 年 3 月 16 日(木), 3 月 17 日(金)に, 九州工業大学飯塚キャンパスで開催された「第 12 回情報技術研究会」に参加したので報告する。本研究会は, 情報技術をキーワードとして技術職員が日常の業務で習得した知識・技術や創意工夫, 他分野への応用等の情報を広く共有することで, 技術職員の交流と技術向上することを目的としている。参加者は大学や高専等の技術職員を中心に, 計 67 名が参加した。(口頭発表 13 件)。

### 2. 研修内容

研究会は表 1 のプログラムの通り開催された。両日ともに, 技術や工夫を口頭発表形式によって紹介する「技術発表」を聴講した後に, 本研究会の特徴ともいえる, 発表者と双方向の情報交換が行える「意見交換」を行った。また, 一日目の最後には, 職員間の交流を目的とした「技術交流会」が, 二日目の閉会式後には, 情報技術習得を目的とした四通りの「演習・実習」が開催された。

技術発表では, IoT(Internet of Things), マイコンの応用, 3 次元計測, ネットワーク関連技術, 社会貢献等をキーワードとして発表が行われた。

意見交換では, 社会貢献活動の一環として子ども向けプログラミング講座を開催した発表者や, 広報領域において, 画像編集及びデザインの技術で学会運営支援を行った発表者らと交流した。

演習・実習では, 演習テーマ「Raspberry Pi でサーバ構築」を選択して受講した。演習は以下の流れで行った。①Arduino と各種センサを用いてデータ(温度, 輝度)を測定する。②Arduino と Raspberry Pi を USB 接続し, Python を用いたシリアル通信でデータを取得する。③Raspberry Pi 上の HTTP サーバで測定したデータをリアルタイム配信する。

### 3. 研修成果

本研究会に参加して, 参加者の IoT への関心の高さを感じた。発表や演習テーマとしてだけではなく, 意見交換, 技術交流会での話題も, IoT が中心となるが多かった。様々なモノがインターネットに接続されることによって, 新しい分野に情報技術を適用できる可能性の一端を知ることができた。それと同時に, 多様な分野の知識を取得する必要性を強く感じた。

また, 普段研究支援業務を主としている私にとって, こどもへの関わり方やデザインに対する考え方等, 意見交換で得ることのできた情報や知識は非常に参考となった。

今回の研究会で得た知見を今後の業務に役立てたい。

表 1 情報技術研究会 プログラム

3 月 16 日(木)	
13:00	開会式
13:10	技術発表 I (発表 15 分, 質疑 5 分)
14:45	技術発表 II (発表 15 分, 質疑 5 分)
15:50	演習説明 (各 3 分×4 分)
16:15	意見交換 I (45 分)
17:00	写真撮影
18:00	技術交流会
3 月 17 日(金)	
9:00	技術発表 III (発表 15 分, 質疑 5 分)
10:10	技術発表 IV (発表 15 分, 質疑 5 分)
11:20	意見交換 II (45 分)
11:50	閉会式
12:00	昼休
13:00	演習・実習 (オプション)
16:30	演習終了